

# 製品安全データシート

整理番号

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品の特定  
 化学物質等の名称：E X ウインドクリーナー  
 製品分類：油膜取り剤  
 主な用途：自動車用窓ガラスの洗浄用（外窓用）

## 2. 会社情報

会社名：株式会社ユーエスシー	担当者：
住所：東京都府中市日鋼町1番1 Jタワー	FAX番号：042-351-0010
担当部門：技術部	電話番号：
電話番号：042-351-0011	e-mail：
緊急連絡先：	改定日： 年 月 日
作成者：	
制定日：2009年 12月1日	

## 2 危険有害性の要約

最も重要な危険有害性及び影響

### GHS 分類

- ・物理化学的危険性
  - 引火性液体 及び蒸気 : 区分3
- ・健康に対する有害性
  - 急性毒性（経口） : 区分外
  - 急性毒性（経皮） : 区分外
  - 皮膚腐食性／刺激性 : 区分1 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
  - 目に対する重篤な損傷 : 区分1 重篤な眼の損傷
  - 生殖細胞変異原性 : 区分外
  - 発がん性 : 区分外
  - 生殖毒性 : 区分2
  - 標的臓器/全身毒性（単回暴露） : 区分1（中枢神経系、肝臓、全身毒性）
  - 標的臓器/全身毒性（反復暴露） : 区分2（血管、肝臓、脾臓）
  - 吸引性呼吸器有害性 : 区分2
- ・環境に対する有害性
  - 水性環境性有害性 : 区分外
  - 水性環境慢性有害性 : 区分外

### GHS ラベル表示

・絵表示またはシンボル：



- ・注意喚起語 : 危険
- ・危険有害性情報 : 引火性液体及び蒸気  
 重篤な皮膚の薬傷・目の損傷  
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い  
 中枢神経系、肝臓、全身毒性の障害  
 呼吸器への刺激のおそれ

長期または反復暴露による血管、肝臓、脾臓の障害のおそれ  
飲み込み、気道に侵入すると有害のおそれ

#### 注意書

- ・すべての説明書きを読み、理解してから使用すること。
- ・上記用途以外には使用しないこと。
- ・裸火や高温のものから遠ざけること。－禁煙。
- ・容器を密閉すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講じること。
- ・取扱い後手をよく洗ってください。
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください。
- ・指定された個人用保護具を使用してください。
- ・ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないでください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。

### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

含有成分及び含有量

成分名	含有量mass%	CAS No.	化審法No	安衛法No	PRTR法.	毒劇物法
アニオン界面活性剤	1 >	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
イソプロピルアルコール	2 3 >	6-63-0	2-207	494	非該当	非該当
アルカリ剤	1 >	13517-24-3	1-508	非該当	非該当	非該当
金属封鎖剤	1 >	非公開	2-1265	非該当	非該当	非該当
精製水	バランス	7732-18-5	非該当	非該当	非該当	非該当

### 4 応急措置

目に入った場合 こすらずに直ちに清浄な流水で少なくとも15分間以上洗眼する。  
コンタクトレンズははずし、洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球、瞼の隅々まで  
水が行き渡るようにする。  
刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 直ちに水で口を洗った後コップ1～2杯の水を飲ませ吐き出させ、直ちに  
医師の診断を受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない

皮膚に付いた場合 ただちに付着した部位を多量の水と石鹼を  
使って洗い流す。刺激が残る場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合：多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気のところへ移し保温  
しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエスト  
バンド等の衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。  
呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合は  
直ちに医師の診断を受ける。

## 5 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼元を断つ。初期消火には、粉末、炭酸ガス、泡消火器等を用いる。  
消火者の保護 : 適切な保護具（保護手袋、保護マスク、保護眼鏡）を着用する。

## 6 漏出時の措置

多量の場合 : 土嚢で流出を防ぎ、ポンプ等で空容器に回収する。  
その後、漏出区域周辺を多量の水で洗い流すこと。洗浄した水は地面や排水溝等にそのまま流さないこと。回収して適当な容器に入れる。  
少量の場合 : ウェス、おがくず等に吸収させて空容器に回収する。残りは多量の水で洗い流す。

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

- ・換気の良い場所で使用し容器は密封する。
- ・ミストを吸い込まないようにする。
- ・取扱い時は必要に応じて保護具を着用する。

保管 :

- ・液が漏出しないように密封する。
- ・直射日光、高温多湿、火気などを避けて密封して子供の手の届かない所に保管する。容器を転倒させたり、落下させたり等の乱暴な取扱いをしない。
- ・凍結の恐れのある場所での保管を避ける。

## 8 暴露防止措置

管理濃度 : 規制なし  
許容濃度 : 規制なし  
保護具 : 保護メガネ、保護手袋等 保護マスク  
設備対策 : 換気設備

## 9 物理及び化学的性質

外観 : 無色透明液体  
比重 : 0.97 (原液 20℃)  
pH : 12.6 (強アルカリ性)  
溶解性 : 水に溶解  
引火点 : 約 30℃

## 10 安定性及び反応性

爆発限界 (下限) 2.07vol% (上限) 12.7vol% (IPAとして)  
可燃性 : 燃焼する  
発火性 : データなし  
酸化性 : なし  
自己反応性・爆発性 : なし  
安定性 : 化学的に安定  
反応性 : なし

## 11 有害性情報 (GHS 分類の根拠を記載)

組成物の有害性及び暴露濃度基準

原料名	管理濃度	ACGIH-TWA	日本産業衛生学会	その他
アニオン界面活性剤	未設定	未設定	情報なし	情報なし
イソプロピルアルコール	400 p p m	400 p p m	400ppm	情報なし

## アニオン界面活性剤

急性毒性	: 経口 ラット LD <sub>50</sub> > 2000mg/kg (類似品のデータ)
局所効果 (皮膚、眼など)	
皮膚腐食性	: 情報なし
皮膚刺激性	: 情報なし
眼刺激性	: 情報なし
感作性	: 情報なし
慢性毒性・長期毒性	: 情報なし
ガン原性	: 情報なし
IARC	: 設定されていない
NTP	: 設定されていない
日本産業衛生学会	: 設定されていない
変異原性	: Ames 試験 (サルモネラ菌 TA98、TA100) : 陰性 (類似のデータ)
催奇形性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
その他	: 情報なし

## イソプロピルアルコール

刺激性:	
眼	眼に入ると角膜を侵すラビット: 400mg 開放 症状 (軽度)
皮膚	ウサギ: 傷及び無傷の部分に対して刺激性無し
急性毒性:	
経口	ウサギ: LD <sub>50</sub> 6410mg/kg
経口	ヒト: TDLo 223mg/kg
経口	ヒト: TDLo 3570mg/kg
経口	ラット: LD <sub>50</sub> 5045mg/kg
吸入	ラット: LC <sub>50</sub> 16000mg/kg
腹腔	ラット: LD <sub>50</sub> 4477mg/kg
静脈注射	ラット: LD <sub>50</sub> 1088mg/kg

変異原性: Ames Test で変異原性は認められていない

癌原性: アメリカの IPA 製造工場では認められる事例はないと報告

生殖毒性: ラットでの発育毒性・催奇形性試験では、催奇形性はなかったが、親動物に体重増加、麻酔作用などの毒性をしめした。また妊娠率の低下、吸収胚の増加、胎児死亡の増加などの生殖毒性が認められた (ACGIH (2003))

標的臓器/全身毒性 (単回暴露): ラットでの吸入暴露による活動性の低下がある (ACGIH (2003))  
ヒトでの経口摂取急性中毒では消化管への刺激性、血圧、体温等の低下、中枢神経症状、腎障害が認められた (ACGIH (2003))

標的臓器/全身毒性 (反復暴露): ラットでの86日間または4ヶ月間吸入暴露試験で、血管、肝臓、脾臓に影響が認められた (EHC (1990))

吸引性呼吸器有害性: ラットでの気管内投与により、24時間以内に心肺停止による死亡が認められた (EHC (1990))

---

## 12 環境影響情報

### アニオン界面活性剤

移動性	: 情報なし
残留性・分解性	: BOD生分解度: 96.7% (21日後) DOD生分解度: 94.8% (21日後)
生態蓄積性	: 情報なし
生態毒性	:
水棲生物毒性	: 情報なし

その他：BOD<sub>5</sub>：1.08 g/g (JIS K0102) (類似のデータ)  
COD：9200mg/kg

#### イソプロピルアルコール

残留性・分解性：

- ・BOD<sub>20</sub><sup>20</sup> 1.68 10ml/L 非馴化汚泥
- ・BOD<sub>5</sub><sup>20</sup> 0.16 10ml/L 非馴化汚泥誘導期間5日
- ・BOD<sub>5</sub> 理論酸素要求量の13%、28%、60%  
理論酸素要求量 (ThOD) 2.40

生体毒性：

- ・ウグイの一種：TL<sub>m96</sub> 11130mg/L

---

#### 13 廃棄上の注意

- ・廃液、容器等の廃棄物は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。
- ・容器、製造装置などを洗浄した排水はそのまま流さないこと。
- ・排水処理により発生した廃棄物についても 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

---

#### 14 輸送上の注意

陸上輸送：取扱い及び保管上の注意の項に従う。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

注意事項：運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

---

#### 15 適用法令

消防法：危険物4類アルコール類 危険等級II

労働安全衛生法：別表第1 危険物 四 引火性のもの  
第57条第1項 (名称等を表示すべき有害物) 2の2イソプロピルアルコール  
第57条の2第1項 (通知対象物質) 494プロピルアルコール  
第2種有機溶剤 イソプロピルアルコール

毒物及び劇物取締法：該当せず

PRTR法：該当せず

---

#### 16 その他の情報

引用文献

- ・GHS対応による混合物(化学物質)のMSDS作成法の研修テキスト  
中央労働災害防止協会
- ・15107の化学商品 化学工業日報社
- ・原料の製品安全データシート 2005年発行 各原料メーカー
- ・GHS分類対象物質一覧 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

---

#### \*注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者には提供されるものです。

取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処理を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

したがって、本データそのものは、安全の保証書ではありませんので、取扱いには十分注意してください。

---